



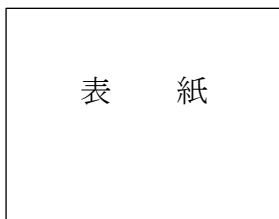
ら ぶ っ く
La・BOOK

5月号

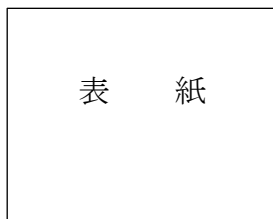
No.83

セカンドブック事業が始まります

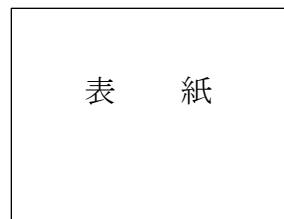
子どもの健やかな成長に寄り添う安曇野市図書館では、はじめて絵本と触れ合うきっかけとなるブックスタートに続き、家庭での読み聞かせの定着を願い、セカンドブックを始めます。2歳児健康相談の各会場で、図書館司書が選んだ5冊の絵本の中から、保護者のご希望の1冊を贈呈させていただきます。絵本を通して親子のコミュニケーションが、益々豊かになれば幸いです。



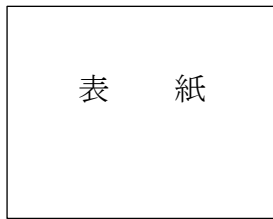
わたしのワンピース



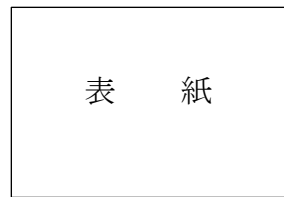
しろくまちゃんのほっとけーき



せんろはつづく



ねないこだれだ



はらぺこあおむし

図書袋運動開催中

安曇野市図書館では、図書館資料を保護するため、ご来館いただく際に、本を入れる袋を持参していただく「図書袋運動」を、年間を通して実施しています。読書通帳100冊達成で、図書館のロゴ入り図書袋をプレゼントします。

また、4月21日～6月2日の間、図書袋アンケートを実施しています。学校で使われている長野県独自の図書袋に関するアンケートを行い、その結果を、9月に穂高交流学習センターで開催される図書館フェスタで発表します。また、ご持参いただいた図書袋の写真撮影にご協力いただき、撮影させていただいた写真は、秋の読書週間中に写真展を開催する予定です。子どものごころ使った懐かしい図書袋でも結構ですので、皆様のご協力をお願いします。

学校で使われている肩掛け図書袋は、この地域独自のものです。この機会に、長野県生まれの「図書袋」を見直してみませんか。

私と図書館

本との出会い

安藤 登志子

人生熟年も、そろそろ秋色のこの歳になつて読書が何よりの楽しみになりました。

夫が長い単身赴任の人生の末に、夥しい本の山と共に帰ってきました。積まれた本のジャンルがいけない。世界情勢、日本の経済と、私にはおよそ無縁の本ばかりでした。その中に一冊、ドキュメンタリー「八重子のハミング」と言う本がありました。もったいないので、読んでから捨てようと思ったのが書物への目覚めでした。現代版智恵子抄と言える本です。そこから図書館通いがスタート。大活字のコナーを知ったときは、今がチャンス到来と読みあさっています。

只今趣味が昂じて書道にもはまっています。もちろん先生は図書館の本です。最近は館の利用者が増えて良いことですが、もっと多くの方が訪れたらと思います。滅多にお会いしないお隣さんと館内ではったり、「オッ」と声かけあうのも不思議な出会いです。

4月貸出ランキング

一般書

- 1 マスカレード・ナイト／東野圭吾
- 2 つくもがみ笑います／畠中恵
- 3 九十歳。何がめでたい／佐藤愛子
- 4 神様のカルテ3／夏川草介
- 5 素敵な日本人／東野圭吾
- 6 ラプラスの魔女／東野圭吾
- 7 下町ロケット（4）／池井戸潤
- 8 棲月／今野敏
- 9 沈黙のパレード／東野圭吾
- 10 春、戻る／瀬尾まいこ

児童書

- 1 しろくまちゃんのほっとけーき／わかやまけん
- 2 サイエンスコナン名探偵の不思議／青山剛昌
- 3 くれよんのくろくん／なかやみわ
- 4 おばけのてんぷら／せなけいこ
- 5 おみせやさんでくださいな！／さいとうしのぶ
- 6 崖の上のポニョ／宮崎駿
- 7 きんぎょが にげた／五味太郎
- 8 サンドイッチサンドイッチ／小西英子
- 9 しずくちゃん12／ぎぼりつこ
- 10 となりのトトロ／宮崎駿

AV 資料

- 1 借りぐらしのアリエッティ／米林宏昌
- 2 崖の上のポニョ／宮崎駿
- 3 サマーウォーズ／細田守
- II 塔の上のラプンツェル／ネイサン・グレン
- II バケモノの子／細田守

全国の書店員が選ぶ、今一番売りたい本を決める

「2019 本屋大賞」が決定！！

《そして、バトンが渡された》

(瀬尾まいこ/文藝春秋)

編集・発行・お問い合わせ



中央図書館 ☎ 84-0111
 豊科図書館 ☎ 71-4022
 三郷図書館 ☎ 76-3078
 堀金図書館 ☎ 72-3601
 明科図書館 ☎ 62-1122

(図書館ホームページ(蔵書・資料の検索もできます)
<http://www.city.azumino.nagano.jp/site/tosho>)

堀金図書館から

本のソムリエ (司書) おすすめ本

一般書

『天と地』

アマダ・レンショーほか 編
 /ファイドン

表紙

300枚を超える美しい写真で構成されたボリューム満点の写真集。全て顕微鏡やX線、望遠鏡などで撮影され、肉眼で見ることのできないものをとらえています。

花のように見えたのは何と1000倍に拡大したやかんの水あか、人体の組織を思わせる運河の航空写真…など、驚くような自然の姿が広がります。原子の一粒からはるかな銀河まで、極小から極大の世界への旅をぜひ体験してください！

児童

『たぬきの花よめ道中』

最上一平 作, 町田尚子 絵
 /岩崎書店

表紙

たいへん！たいへん！！山の中に住むたぬきのあさぎり姉さんが、お嫁に行くことになりました。嫁入り先は、なんと大都会のどまん中。へき地もへき地、さいはて。あさぎり姉さんと家族は、嫁入りのために人間に化けてへき地のたぬき村へ向かいます。

たぬき視点で見る大都会の姿が新鮮です。たぬきたちの化けた人間の姿も、よくよく見るとあれれ…？と思う場面もあるので、細部まで注目してみてください。

第24回日本絵本賞を受賞しました。

市図書館からお知らせ

特別整理期間のため、下記日程で各図書館が休館になります。ご理解とご協力をお願いします。

- ・明科図書館 6/3~6/10
- ・中央図書館 6/10~6/17
- ・三郷図書館 6/17~6/24
- ・堀金図書館 6/24~7/1
- ・豊科図書館 7/1~7/8



※編集後記※

いよいよ令和元年が始まりました。平成はどんな時代だったのか？そして、令和はどんな時代になるのか？自分の人生に重ねて、いろいろと考えていらつしやる方も多いと思います。そんなときに、思い出さずとも読み返してみるのがいいのでは？新しいジャンルにも挑戦してみませんか？

